

会 議 等 報 告 書

1 会議等名	糸島市地域公共交通会議（第12回）
2 開催日時	平成26年6月23日（月） 15時00分 ~ 15時50分
3 開催場所	糸島市役所 新館 403会議室
4 出席者	別紙のとおり
5 協議事項	<p>（1）糸島市コミュニティバス等利用・収支状況について（報告）</p> <p>事務局より、平成23・24年度路線バス、自主運行バスの利用者数、収支状況等を報告。（別紙資料P3～P9参照）</p> <ul style="list-style-type: none">・ バスの経費には、人件費や減価償却費も含まれているのか。（委員） 含まれている。（事務局）・ 200円定額制導入による利用者数の増加見込みは。（委員） 200円定額運賃のみによる利用者数の増加見込みは立っていない。糸島市公共交通計画において、200円定額運賃導入を含めた利用促進により、平成27年度末利用者数375,000人を目指している。（事務局）・ ICカードの利用について、シニアクラブで「いとゴンカード」によるバス運賃決裁を実証的に行い、今月中には利用者のアンケートを取りまとめることとなっている。今後のICカードの普及等に役立ててもらいたい。また、高齢者の運転免許自主返納者に対するバス運賃の優遇制度も作ってほしい。（委員） アンケート結果については、是非参考にさせていただきたい。また、運転免許自主返納者の優遇制度については、今後検討していきたい。（事務局）・ バス停まで行けないような人については、どのような対応をしているのか。（委員） 寝たきりや車いすの高齢者については、福祉有償運送である移送サービスで対応している。（事務局）・ 車両が自宅近くまで迎えに来るデマンドタクシーがあるとバス停まで歩く必要がなく助かるのではないか。（委員） デマンドタクシーについては、人口分布や地形上の問題などの条件が整っている場合には有効だが、全ての地域で成功する交通モードであるとは考えていない。糸島市においても検討した結果、糸島市の現状では定時定路線のバスが適しているとの判断となった。また、移動制約者については、マルコーの移動スーパーなどもあり、公共交通も含めて多面的に対応する必要があると考えている。（事務局）

<p>5 協議事項</p>	<p>デマンドタクシーが成功するためにはいくつかの条件があり、条件が整っていないと成功は難しい。また、一地域で導入し、成功すると市内全地域で導入せざるを得なくなる。利用者が増加するとシステム導入費用もかかりコストが割高になることが多いため、慎重に検討する必要があると考える。(福岡運輸支局)</p> <p>(2) 糸島市地域交通計画に基づく今後の公共交通施策について 質疑なし。</p> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス九大線の積み残しの問題について、現在他の路線を走っている朝の便で、利用者が少ない便を削り、その車両を九大線の続行便として走らせてはどうかと考えている。削る便については、地域の理解も得る必要があるため、今後利用者数等から検討し、最終的にはこの会議にお諮りして決定していきたい。(事務局)
<p>6 決定事項</p>	<p>特になし</p>
<p>7 懸案事項</p>	<p>特になし。</p>

糸島市地域公共交通会議【第12回】

H26.6.23(月)15:00~
糸島市役所 新館 403会議室

委員出欠 別紙「委員名簿」(P2)参照

1 会長あいさつ

2 経過報告

3 協議

(1) 糸島市コミュニティバス等利用・収支状況について(報告) (P3~13)

別紙資料参照

【事務局説明】

(2) 糸島市地域交通計画に基づく今後の公共交通施策について (P14)

別紙資料参照

【事務局説明】

(3) その他

次回会議; 月 日() : ~
(予定協議案件)

糸島市地域公共交通会議委員名簿(敬称略)

平成26年6月23日開催

	氏名	所属・役職	規程 第3条	出欠、代理出席
会長	柴田 潔	糸島市 企画部長	糸島市長又はその指名する者	
副会長	柚木 利道	糸島市行政区長会 会長	市民代表	
委員	小島 裕之	昭和自動車株式会社 自動車事業本部 課長	一般乗合旅客自動車運 送事業者	
委員	森田 秀規	福岡昭和タクシー株式会社 福岡西部事業部 統括課長	一般旅客自動車運送事 業者	
委員	小山 登	一般社団法人福岡市タクシー協会 常務理事	旅客自動車運送事業者 の団体	
委員	友池 隆	糸島市シニアクラブ連合会 会長	市民代表	
委員	中川原 達也	九州運輸局 福岡運輸支局長	九州運輸局長又はその 指名する者	代理出席 嘉村 英夫 (首席運輸企画専門官)
委員	池川 寿美	福岡昭和タクシー株式会社 バス乗務員代表	一般旅客自動車運送事業 者の事業用自動車の運転 者が組織する団体	
委員	大枝 良直	九州大学大学院 工学研究院 環境都市部門 准教授	その他市長が必要と認め る者	欠席
委員	後藤 昭一	福岡県 企画・地域振興部 交通政策課 交通総務係長	〃	代理出席 古川 二郎
委員	東 繁徳	福岡県警察本部 糸島警察署 交通課長	〃	
委員	林田 雄二	福岡国道事務所 福岡西維持出張所長	〃	
委員	茨城 正明	福岡県福岡県土整備事務所 前原支所 庶務課長	〃	
委員	井上 祐二	糸島市 建設都市部 建設課長	〃	

<任期> 平成26年2月12日～平成28年2月11日

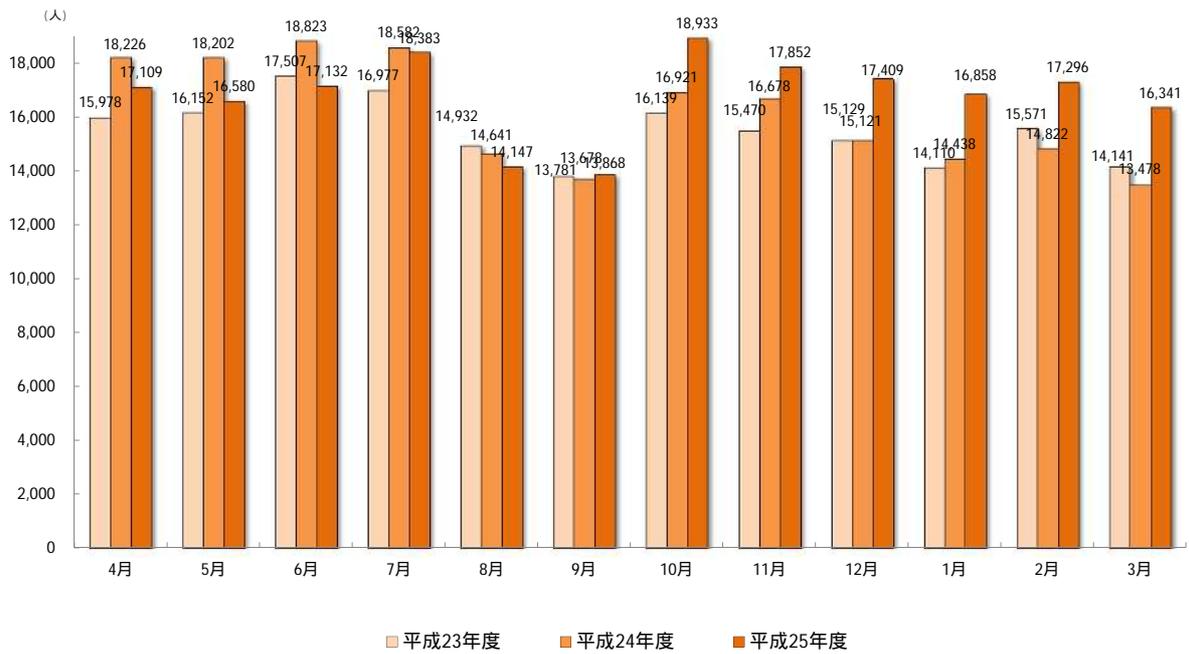
<オブザーバー>

福田 恭平	九州運輸局	交通企画課長
牟田 嘉伊座	福岡運輸支局	運輸企画専門官
佐藤 陽章	九州運輸局	交通企画課企画第2係

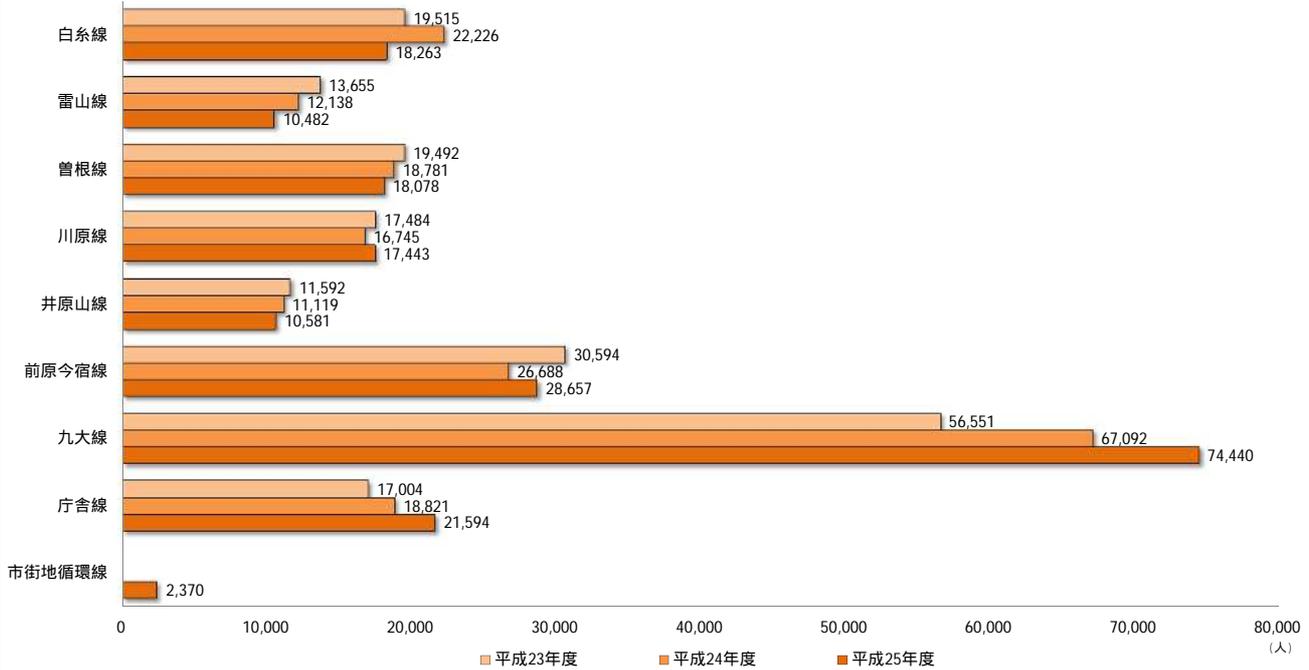
<事務局>

末松 隆明	糸島市 企画部 地域振興課長
高田 直一	糸島市 企画部 地域振興課 課長補佐兼公共交通係長
木村 直人	糸島市 企画部 地域振興課公共交通係 主査

平成25年度糸島市コミュニティバス乗客数(3年間比較)

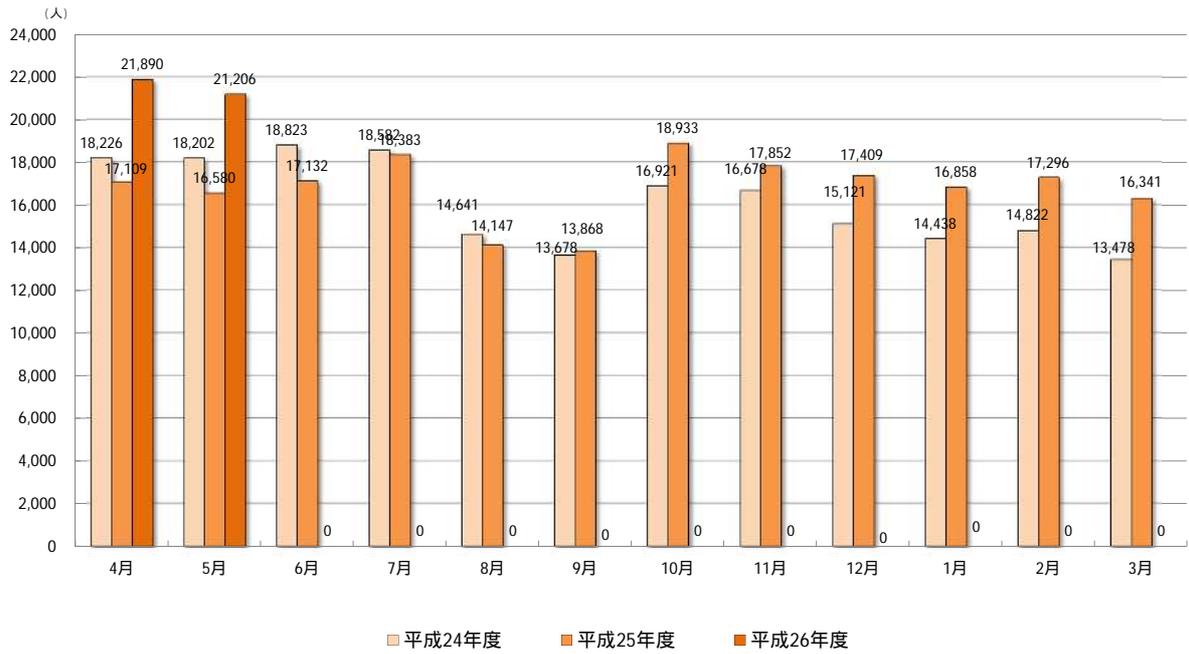


路線別乗客数(3年間同月累計)比較

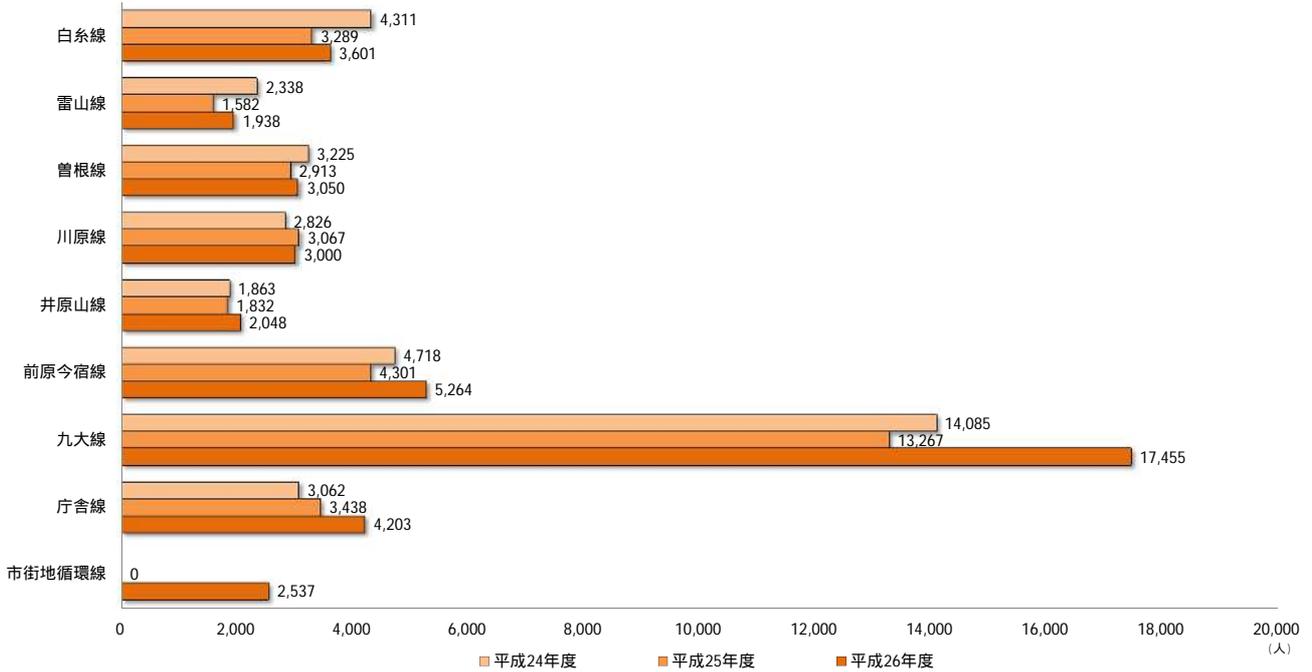


乗客数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	17,109	16,580	17,132	18,383	14,147	13,868	18,933	17,852	17,409	16,858	17,296	16,341	201,908
平成24年度	18,226	18,202	18,823	18,582	14,641	13,678	16,921	16,678	15,121	14,438	14,822	13,478	193,610
平成23年度	15,978	16,152	17,507	16,977	14,932	13,781	16,139	15,470	15,129	14,110	15,571	14,141	185,887
増減(H25-H24)	▲ 1,117	▲ 1,622	▲ 1,691	▲ 199	▲ 494	190	2,012	1,174	2,288	2,420	2,474	2,863	8,298
増減(H24-H23)	2,248	2,050	1,316	1,605	▲ 291	▲ 103	782	1,208	▲ 8	328	▲ 749	▲ 663	7,723

平成26年度糸島市コミュニティバス乗客数(3年間比較)



路線別乗客数(3年間同月累計)比較

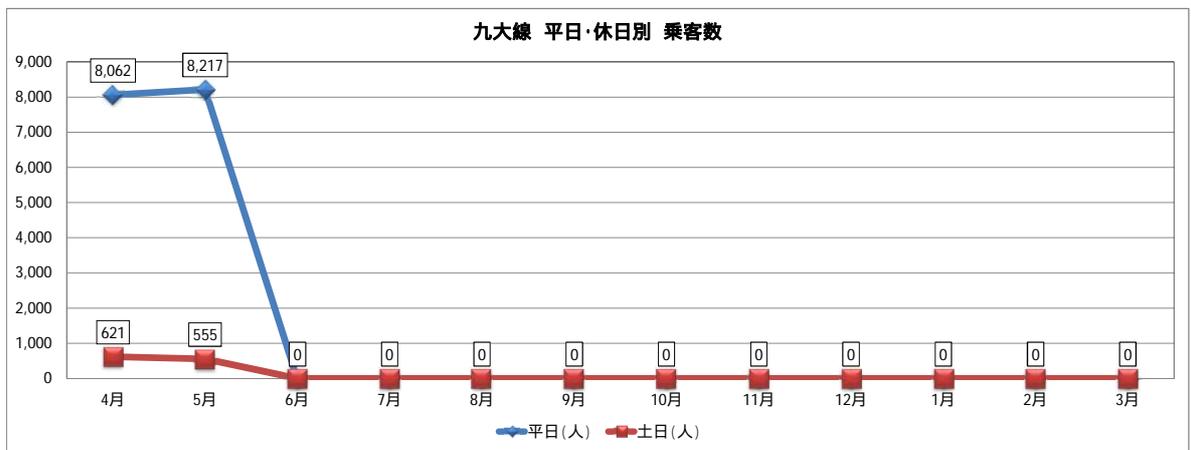
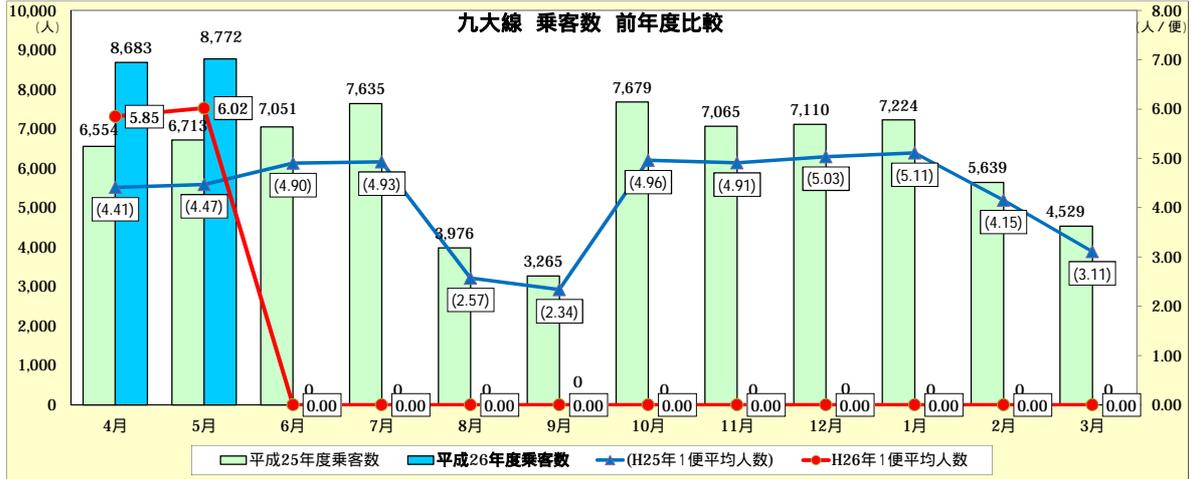


乗客数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成26年度	21,890	21,206											43,096
平成25年度	17,109	16,580	17,132	18,383	14,147	13,868	18,933	17,852	17,409	16,858	17,296	16,341	201,908
平成24年度	18,226	18,202	18,823	18,582	14,641	13,678	16,921	16,678	15,121	14,438	14,822	13,478	193,610
増減(H26-H25)	4,781	4,626											9,407
増減(H25-H24)	▲ 1,117	▲ 1,622	▲ 1,691	▲ 199	▲ 494	190	2,012	1,174	2,288	2,420	2,474	2,863	8,298

九大線バス乗車実績

平日運行本数 63

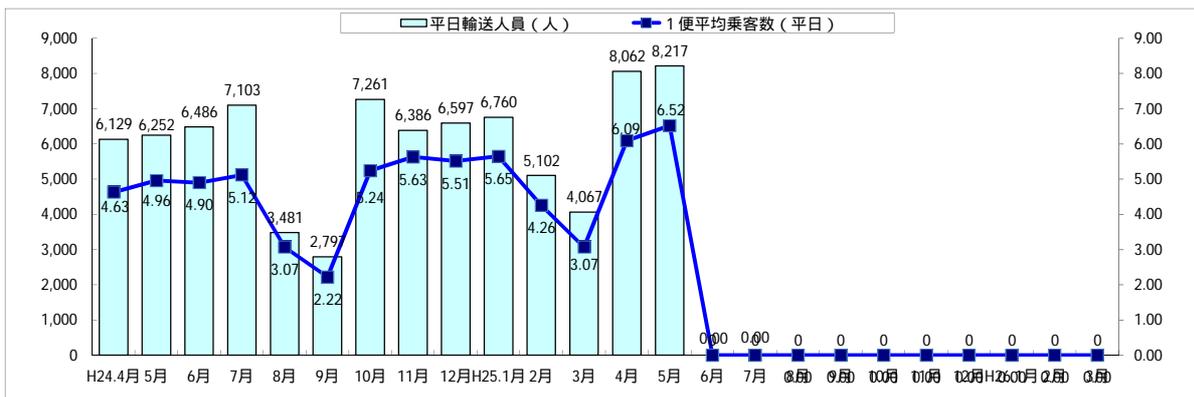
土日運行本数 18

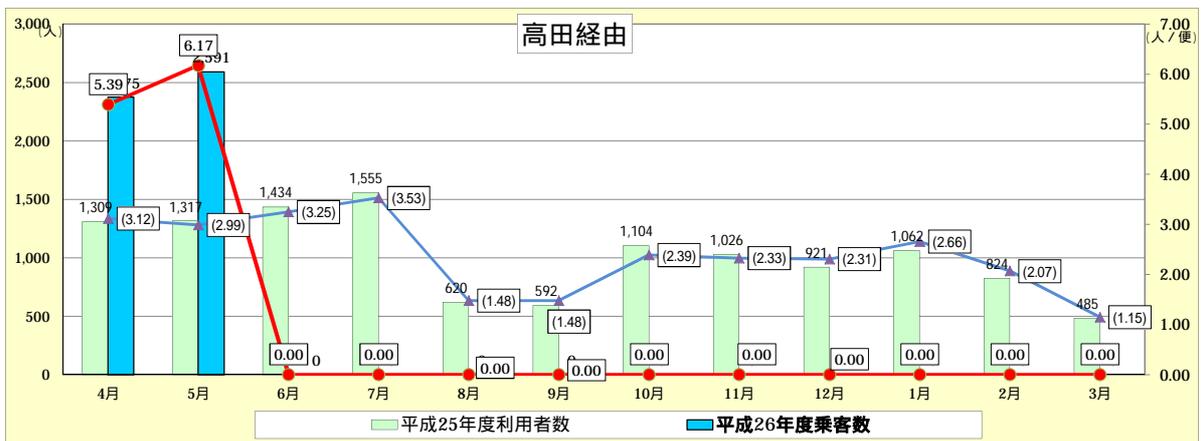
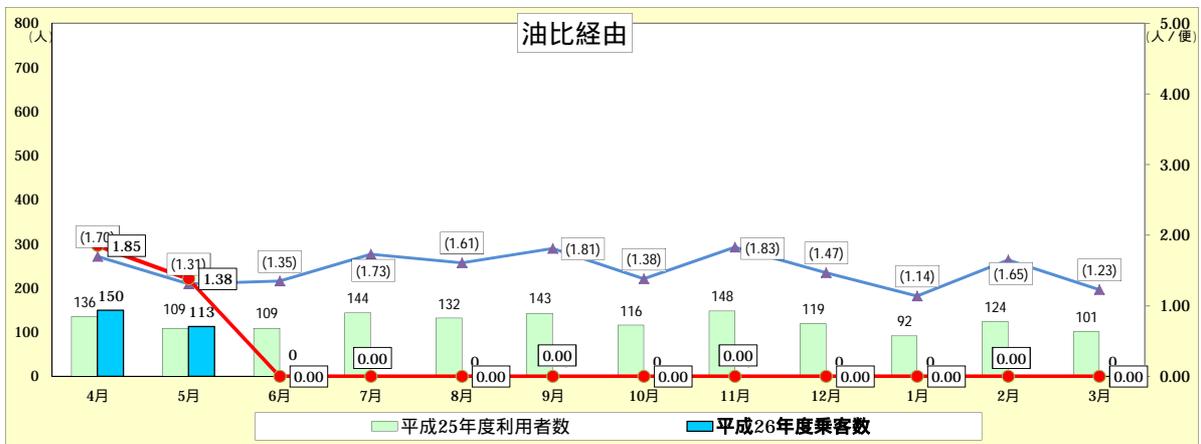
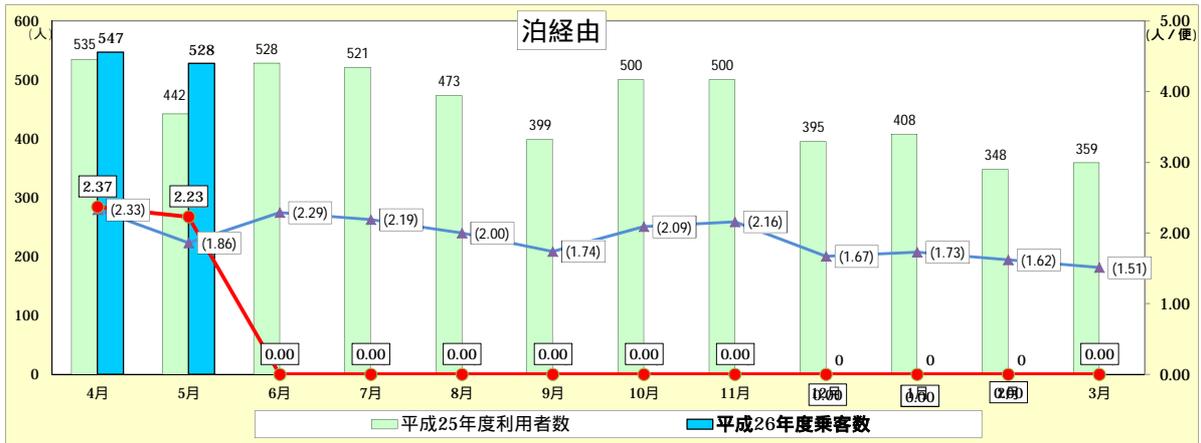
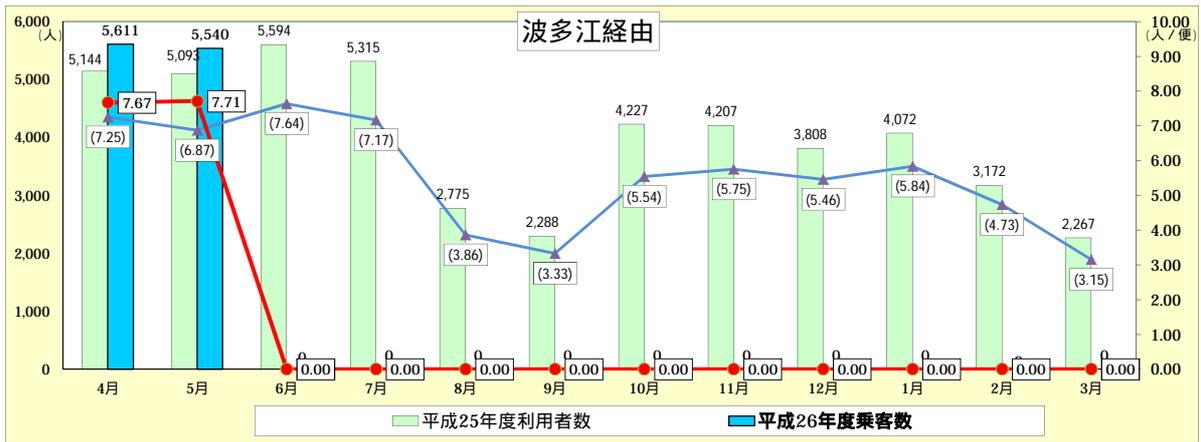


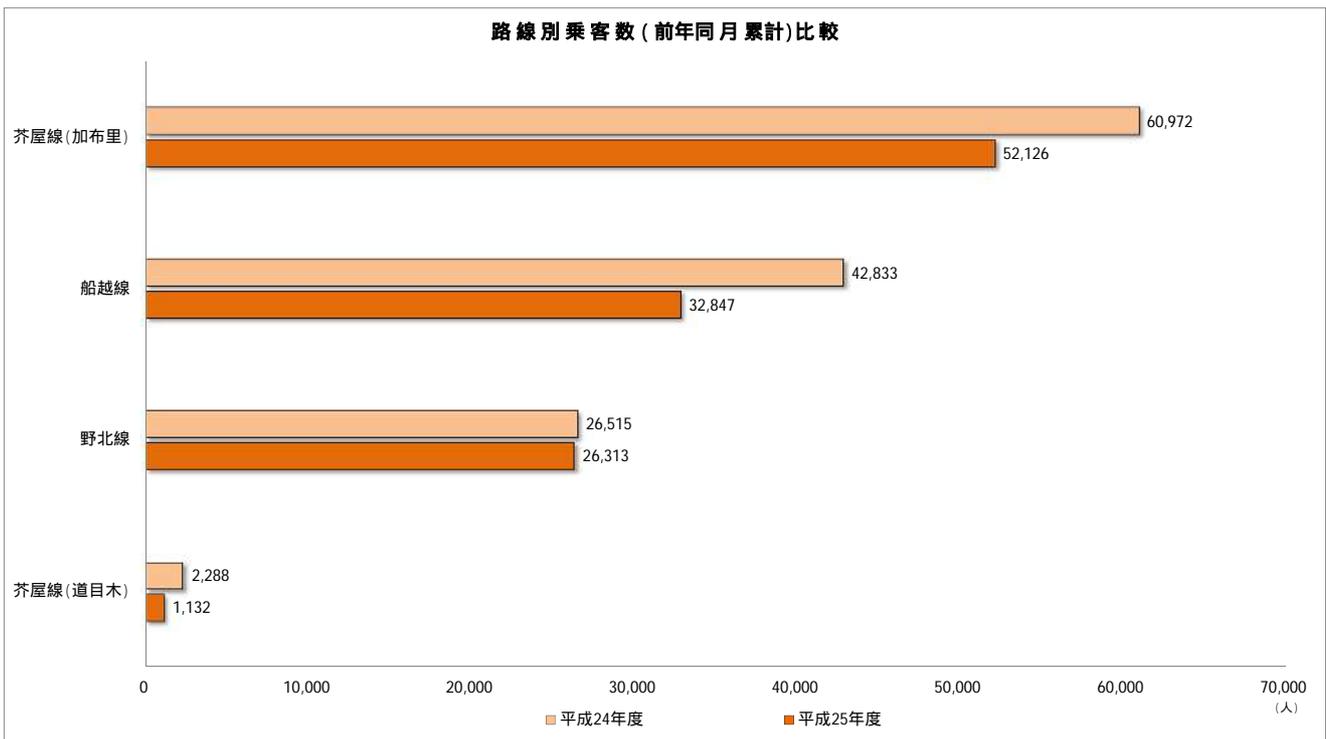
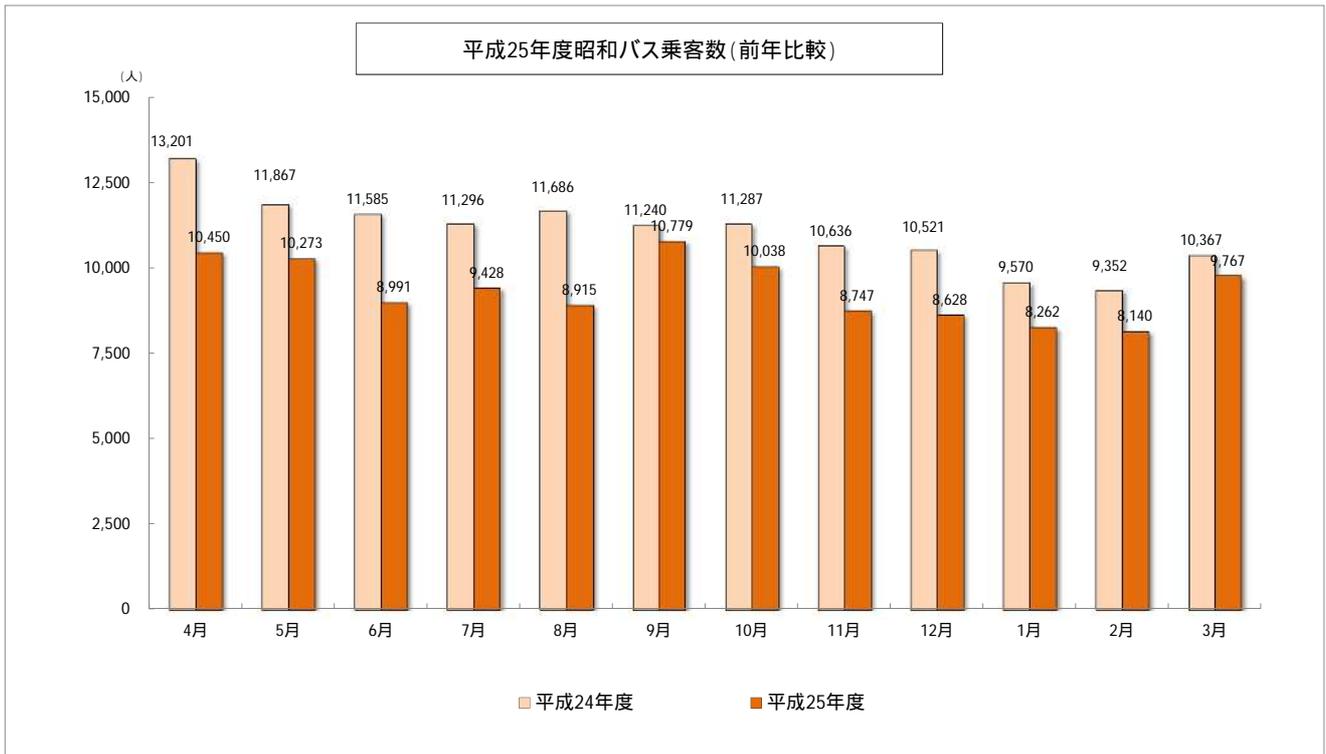
【毎月の乗客数集計表】

九大線	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平日(人)	8,062	8,217	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,279
土日(人)	621	555	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,176
平成26年度乗客数	8,683	8,772	0	17,455									
平日1便平均	6.09	6.52	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.30
土日1便平均	3.83	2.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.27
1便平均	5.85	6.02	0.00	5.93									
平成25年度乗客数	6,554	6,713	7,051	7,635	3,976	3,265	7,679	7,065	7,110	7,224	5,639	4,529	74,440

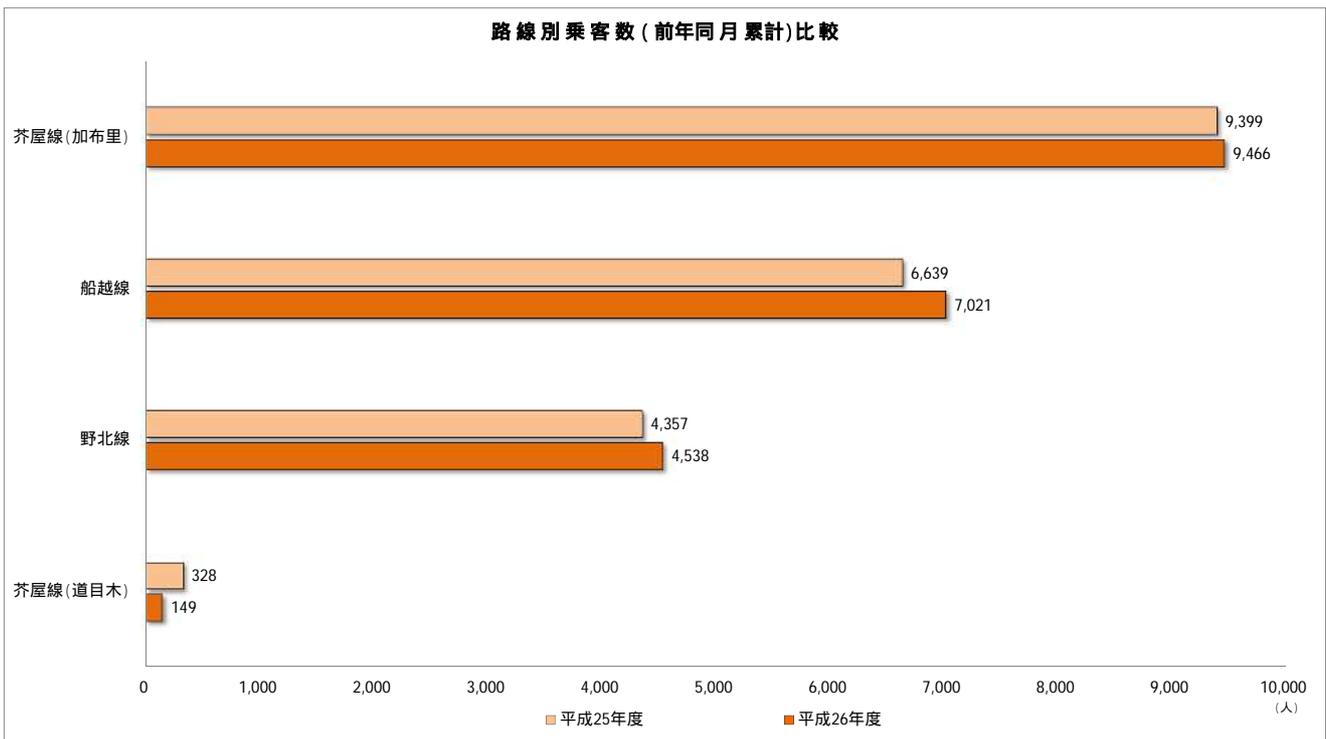
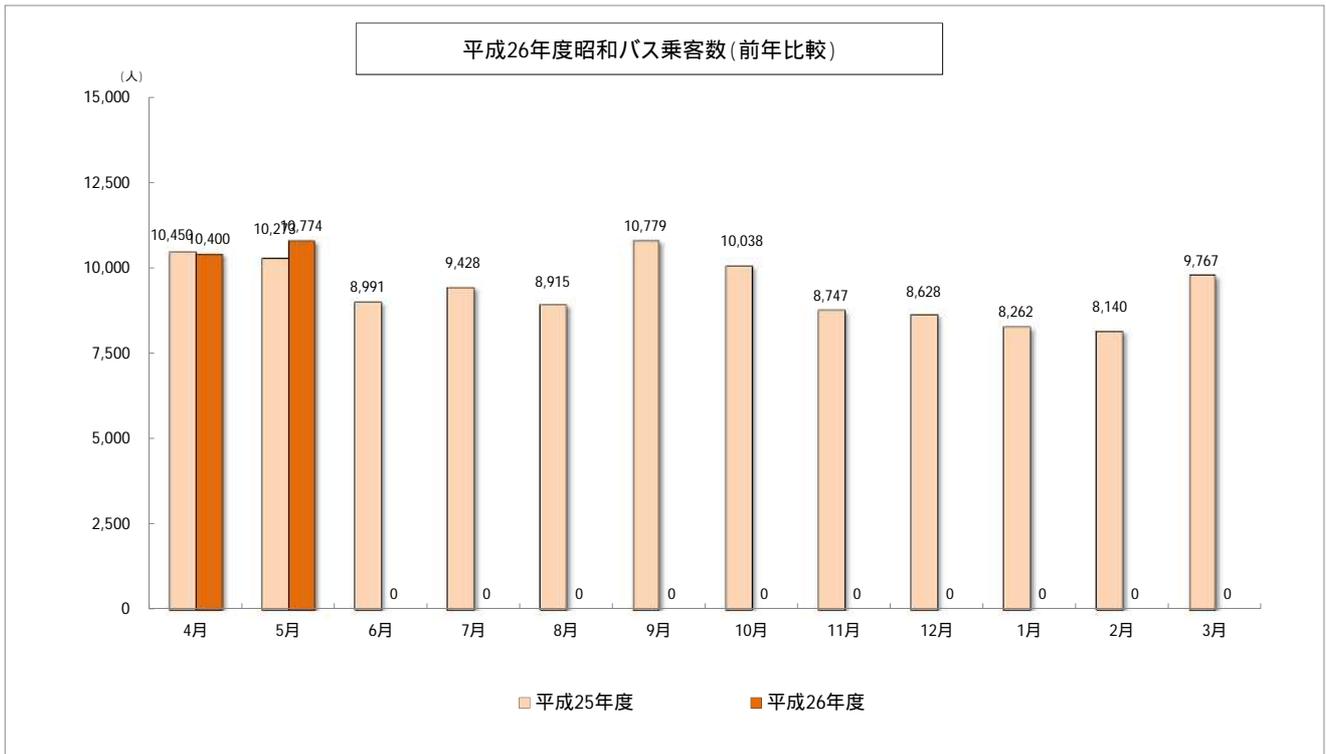
九大線は、平成23年4月7日に高田経由新設（九大線全便42便 63便へ増便）を実施。







乗客数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	10,450	10,273	8,991	9,428	8,915	10,779	10,038	8,747	8,628	8,262	8,140	9,767	112,418
平成24年度	13,201	11,867	11,585	11,296	11,686	11,240	11,287	10,636	10,521	9,570	9,352	10,367	132,608
増減(H25-H24)	▲ 2,751	▲ 1,594	▲ 2,594	▲ 1,868	▲ 2,771	▲ 461	▲ 1,249	▲ 1,889	▲ 1,893	▲ 1,308	▲ 1,212	▲ 600	▲ 20,190

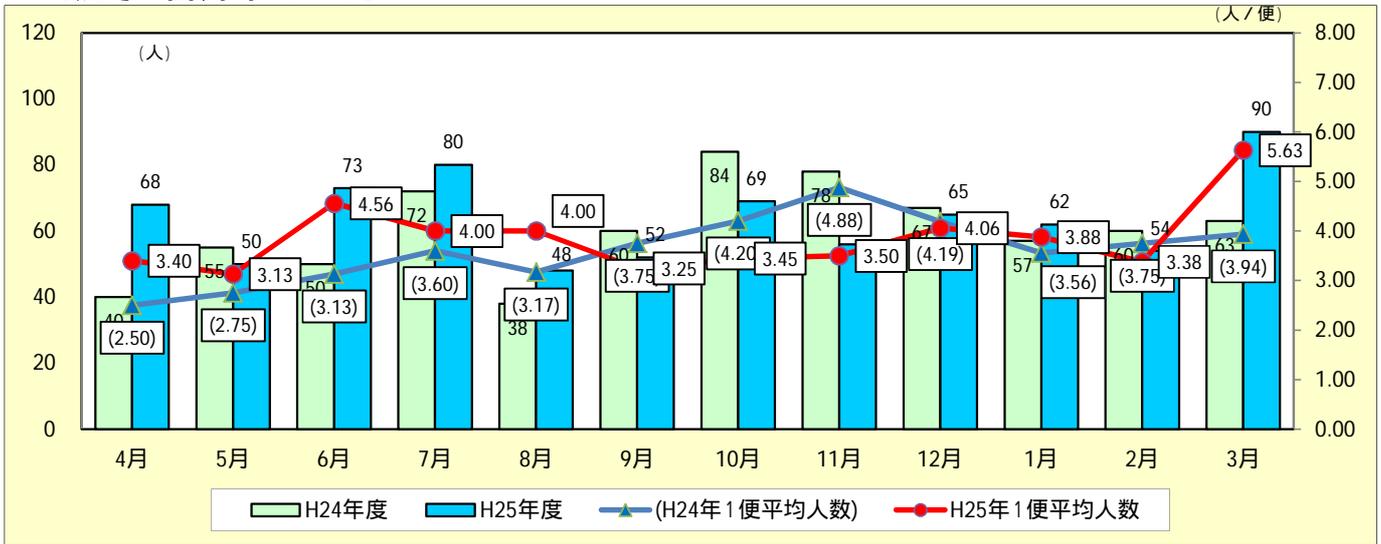


乗客数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成26年度	10,400	10,774											21,174
平成25年度	10,450	10,273	8,991	9,428	8,915	10,779	10,038	8,747	8,628	8,262	8,140	9,767	112,418
増減(H26-H25)	▲ 50	501											451

平成25年度バス運行に係る市補助額

種別	路線名	走行距離 km	収入 円	経費 円	損益 円	国・県補助金	市負担額
コミュニティバス	白系線	72,607.7	4,300,869	10,182,007	5,881,138	2,241,500	3,639,638
	雷山線	66,012.5	2,673,787	9,257,142	6,583,355	2,377,000	4,206,355
	曾根線有田経由	21,124.0	1,253,584	2,962,285	1,708,701	465,000	1,243,701
	曾根線波多江経由	28,693.5	1,993,661	4,023,779	2,030,118	609,500	1,420,618
	井原山線	66,014.6	2,818,678	9,257,436	6,438,758	2,224,000	4,214,758
	川原線	67,239.0	3,361,364	9,429,138	6,067,774	2,066,500	4,001,274
	前原今宿線	102,704.4	5,373,709	14,402,562	9,028,853	2,573,000	6,455,853
	九大線波多江経由	79,133.8	7,052,086	11,097,183	4,045,097	2,100,500	1,944,597
	九大線泊・油比経由	29,798.9	2,072,447	4,178,795	2,106,348	954,000	1,152,348
	庁舎線	48,074.4	1,827,935	6,741,625	4,913,690	1,830,000	3,083,690
	フィーダー系統合計	581,402.8	32,728,120	81,531,952	48,803,832	17,441,000	31,362,832
	高田線	37,606.8	2,673,748	5,273,723	2,599,975	519,000	2,080,975
	全路線合計	619,009.6	35,401,868	86,805,675	51,403,807	17,960,000	33,443,807
路線バス	芥屋線	96,544.5	13,978,407	23,998,065	10,019,658	3,759,000	5,437,295
	船越線	73,001.7	11,339,907	18,146,032	6,806,125	3,348,000	4,111,387
	野北線	79,037.5	11,796,688	19,646,351	7,849,663	3,122,500	4,451,318
	合計	248,583.7	37,115,002	61,790,448	24,675,446	10,229,500	14,000,000
全路線合計		867,593.3	72,516,870	148,596,123	-76,079,253	28,189,500	47,443,807

【鹿家・吉井下ルート】

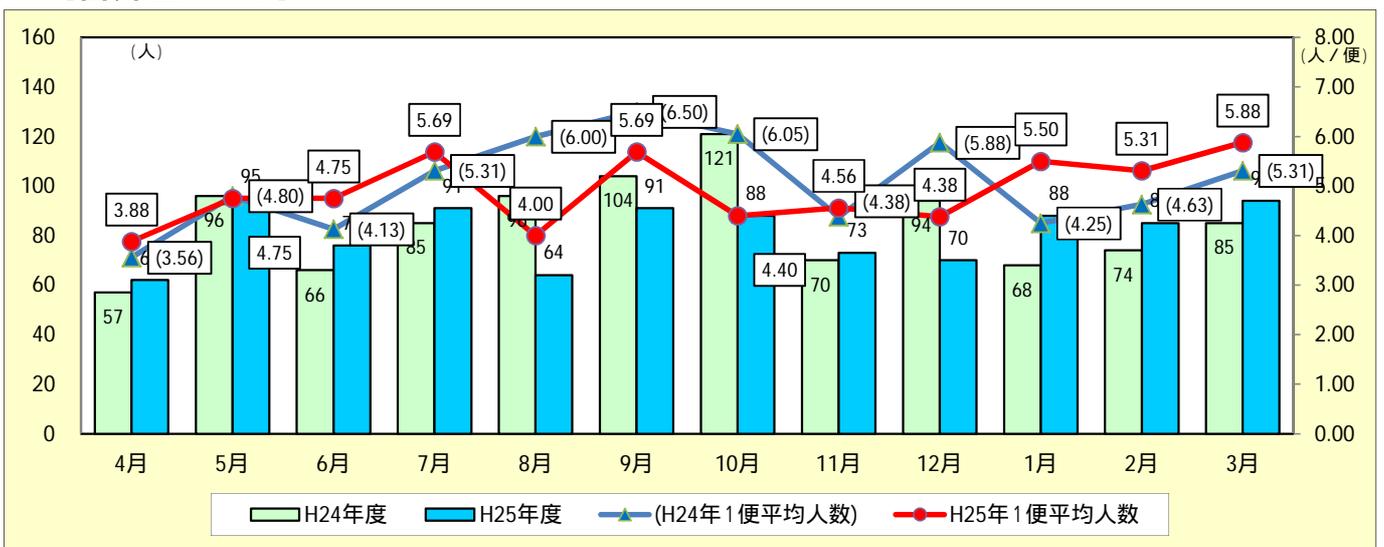


【毎月の乗客数集計表】

(単位:人)

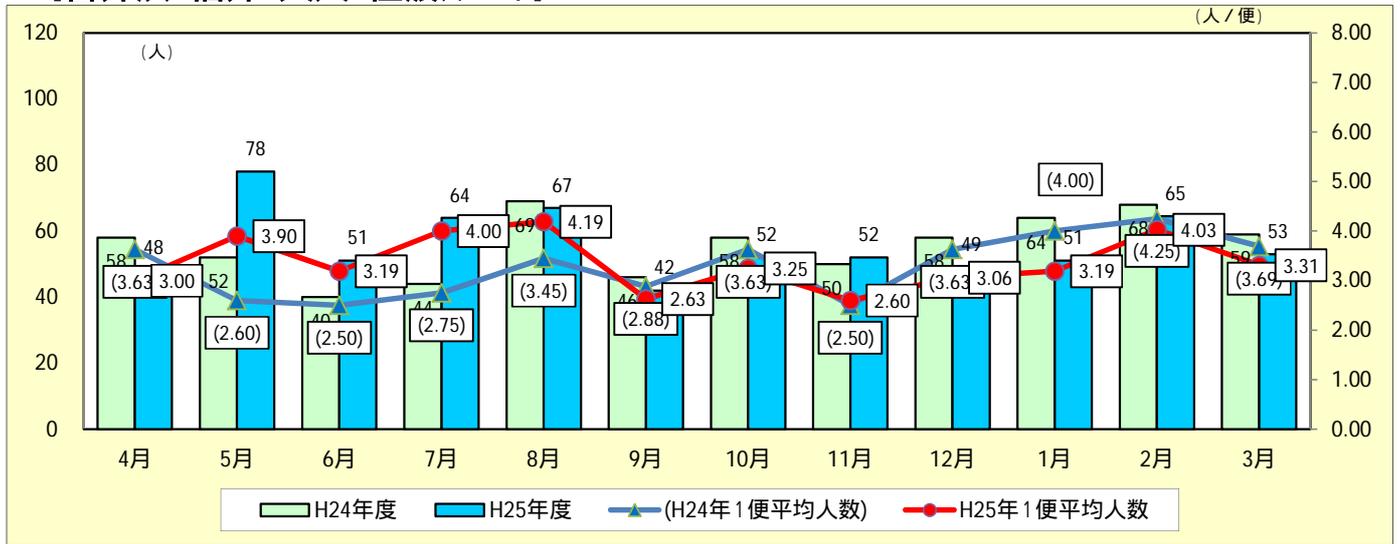
鹿家	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24年度	40	55	50	72	38	60	84	78	67	57	60	63	724
H25年度	68	50	73	80	48	52	69	56	65	62	54	90	767

【吉井上ルート】



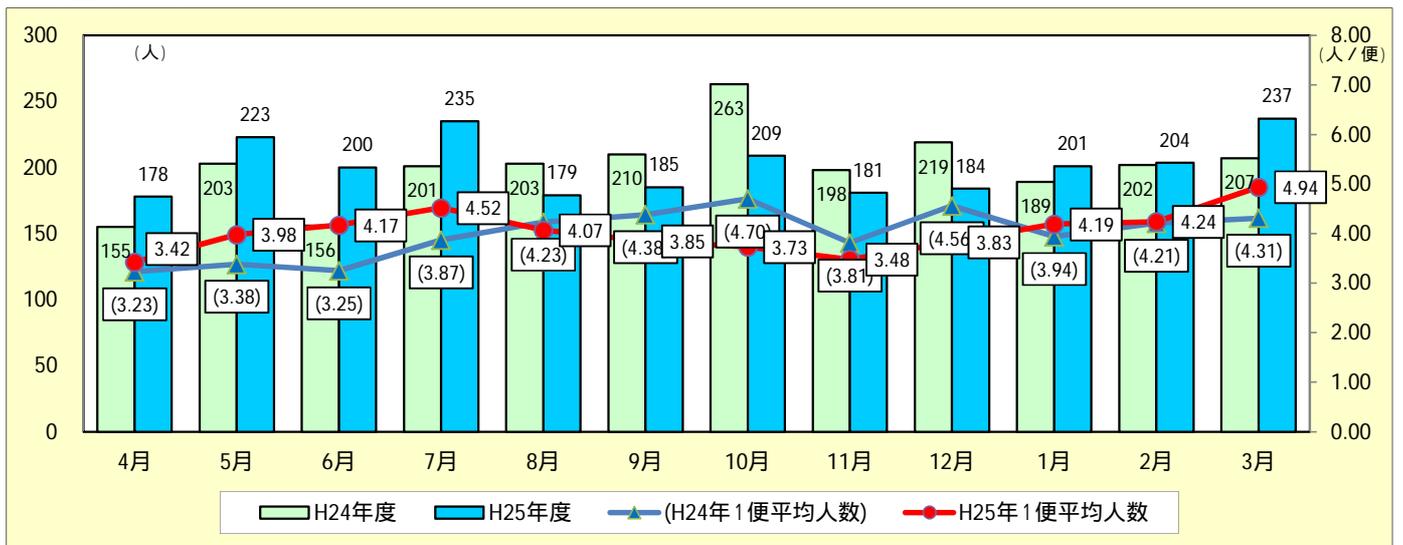
吉井上	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24年度	57	96	66	85	96	104	121	70	94	68	74	85	1,016
H25年度	62	95	76	91	64	91	88	73	70	88	85	94	977

【吉井浜・福井・大入・佐波ルート】



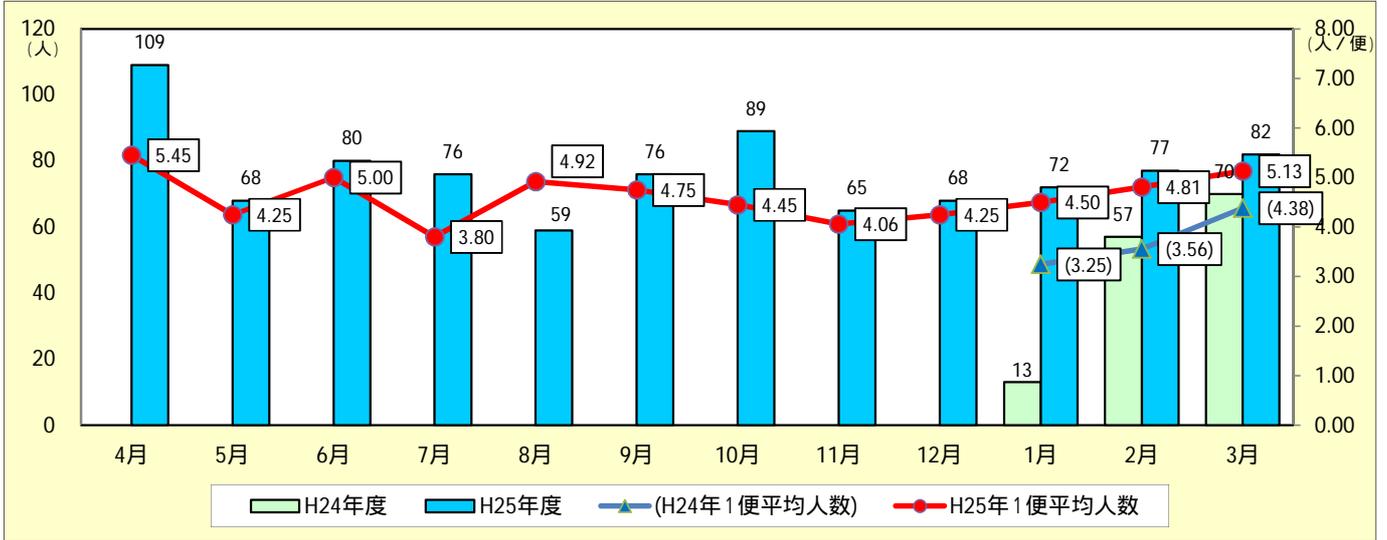
大入佐波	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24年度	58	52	40	44	69	46	58	50	58	64	68	59	666
H25年度	48	78	51	64	67	42	52	52	49	51	65	53	672

【全ルート】



全ルート	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24年度	155	203	156	201	203	210	263	198	219	189	202	207	2,406
H25年度	178	223	200	235	179	185	209	181	184	201	204	237	2,416

【一貴山・長石下ルート】

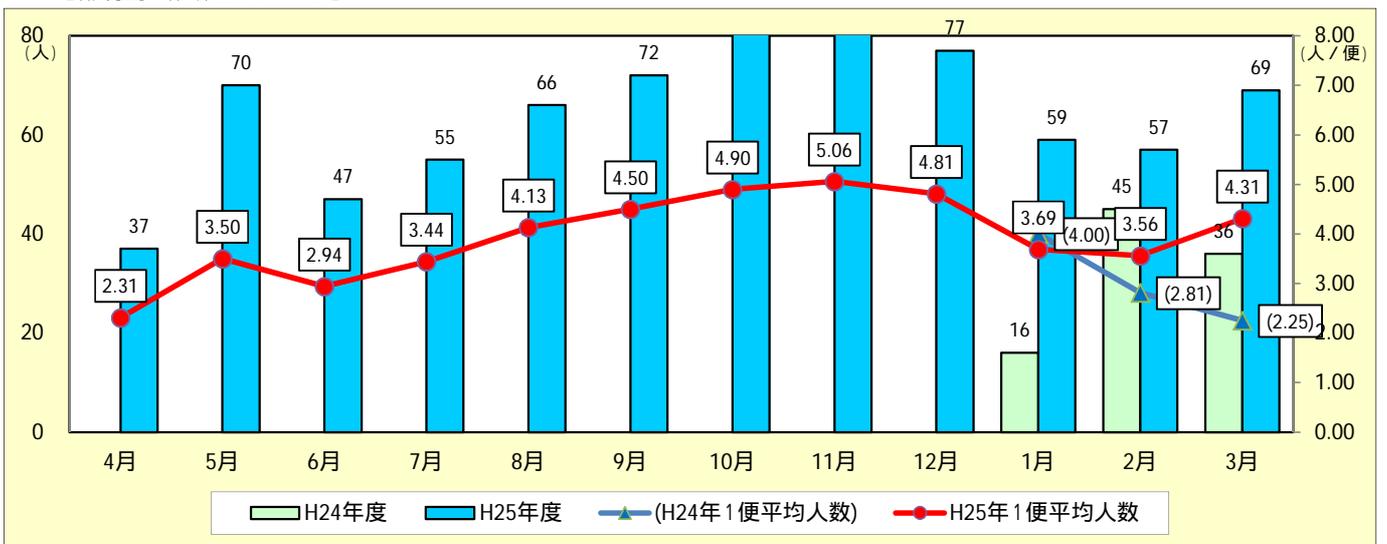


【毎月の乗客数集計表】

(単位:人)

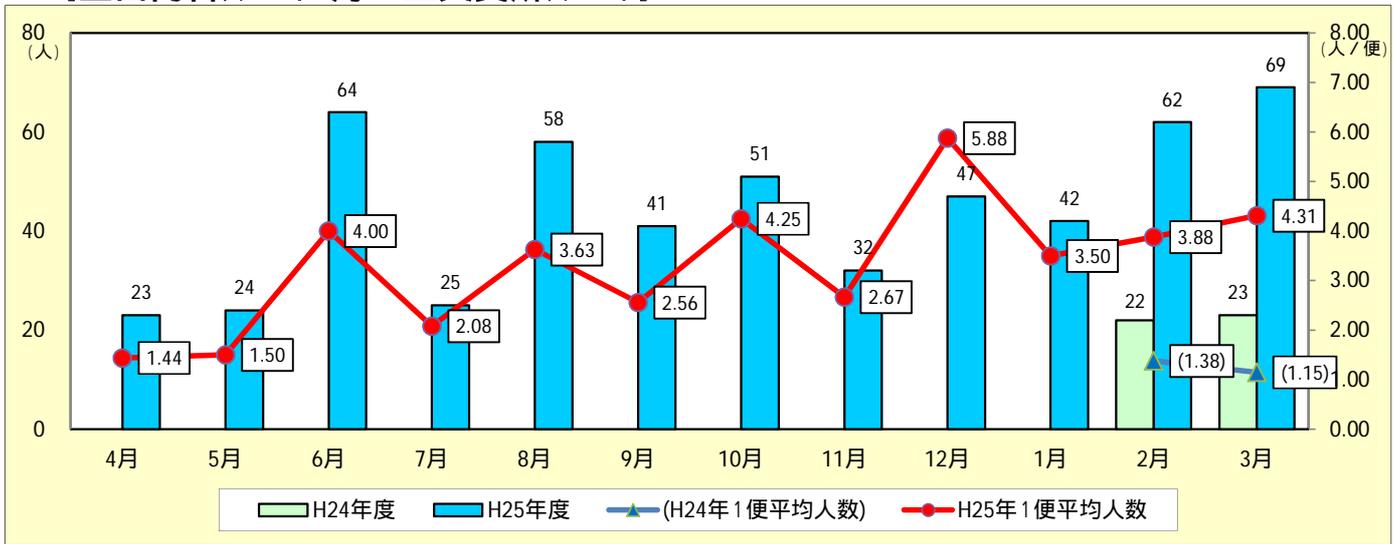
一貴山・長石	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24年度										13	57	70	140
H25年度	109	68	80	76	59	76	89	65	68	72	77	82	921

【波呂・浜窪ルート】



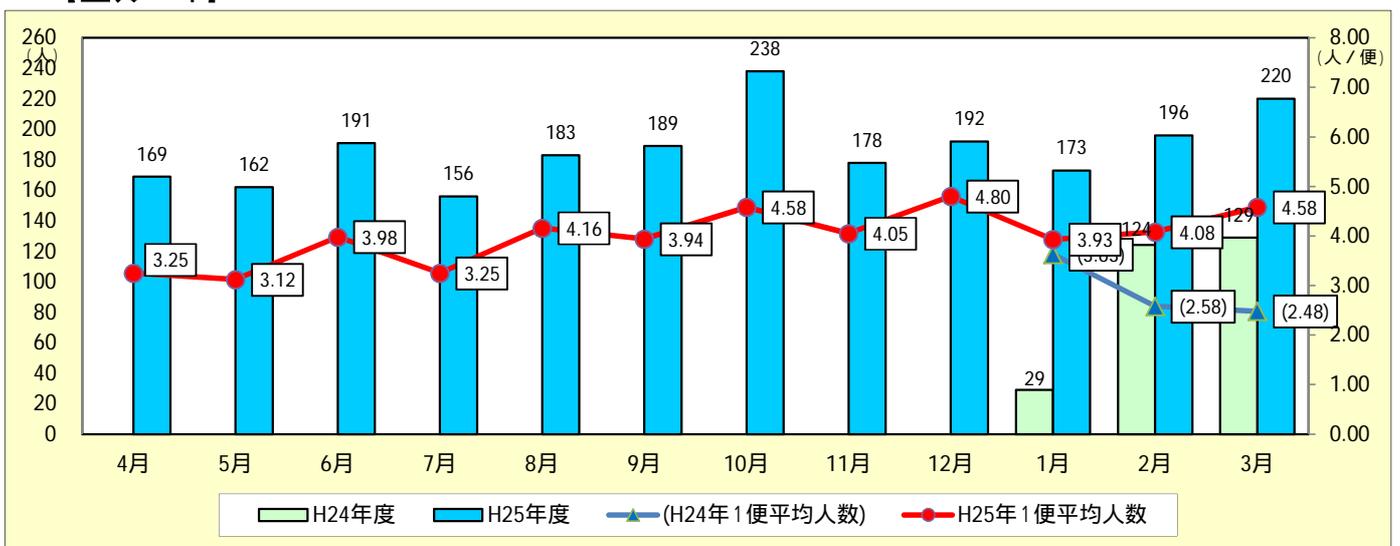
波呂・浜窪	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24年度										16	45	36	97
H25年度	37	70	47	55	66	72	98	81	77	59	57	69	788

【上田内科ルート6月～二丈支所ルート】



上田内科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24年度											22	23	45
H25年度	23	24	64	25	58	41	51	32	47	42	62	69	538

【全ルート】



全ルート	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24年度										29	124	129	282
H25年度	169	162	191	156	183	189	238	178	192	173	196	220	2,247

バス・渡船の事業計画案（糸島市地域交通計画）

バス事業	事業内容	実施年度				
		23	24	25	26	27
九大線高田経由	周船寺駅～産の宮～九州大学路線の新設 （車両購入1台）	済				
愛称募集	コミュニティバスの愛称募集	済				
自主運行バス	地域・NPOなどによる交通不便地域の縮減 （年度ごとに運行地域を1地域増）	済	済	継続		
車両買替（大型化）	老朽化による車両購入時に車両を大型化	1台 済	2台 済	1台 済	1台	1台
渡船ダイヤ見直し	島民及び観光客の利便性向上のためダイヤの 見直しを検討	検討	済			
市街地循環線	市街地循環線（ぐるりんバス）の新設 （車両購入2台）	検討		済		
全路線再構築	市街地循環線への各線の接続、ダイヤ改正	検討		一部実施 済		
運賃制度見直し	コミュニティバスの運賃を一律200円へ定額 化（庁舎線も同様）、乗継割引の導入検討	検討		一部実施 済		
指定管理者制度の導 入の調査・研究	コミュニティバスの指定管理者制度導入（市 営バス化）	検討		実施 しない		
志摩路線のコミュニバ ス化の調査・研究	志摩路線（芥屋線・船越線・野北線）のコミ ュニティバス化と定額制導入検討	検討		実施 しない		
九大線の民営化の調 査・研究	九大線の路線バス化（独立採算制）検討	検討		実施 しない		
ICカード導入の調査 ・検討	支払いの電子化・割引の自動化	検討		ICカード 導入 済		
庁舎線の生活路線化	生活路線へ切り替え	検討				実施
新船建造の検討	老朽化による造船検討	研究		調査	設計	実施

計画については、随時見直すこととしており、市の財政・国県補助金の状況や新たな市民ニーズ、検討や研究結果によって、変更になることがある。